

# 介護保険安上がり事業に誘導

## 認定締め出す「水際作戦」 厚労省方針

安倍政権が狙う介護保険改悪で、介護保険サービスを利用するために必要な「要介護認定」を受けられないよう誘導し、市町村による安上がりのサービスに流し込む仕組みを導入しようとしていることが25日までにわかりました。介護保険サービスが必要な人を入り口で締め出すことにつながり、介護版「水際作戦」となりかねません。

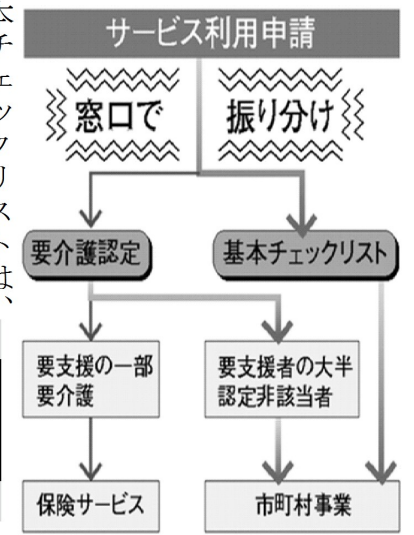
### 要支援・要介護者減らす

介護保険改悪で安倍政権は、要介護認定で「要支援」と判定された人が受ける訪問・通所介護サービスを、ボランティアなどを活用して市町村が行う安上がりの「総合事業」に移す方針です。要介護認定を省こうとしているのは、この総合事業の対象者。市町村などの窓口で、どんなサービスを使うかを申請者と相談し、総合事業だけを利用する場合は認定を省くことを可能にするというものです。

これについて厚労省老健局の朝川知昭振興課長は昨年12月4日、全国老人福祉施設協議会の総会で講演し、「要支援者には、必ずしも専門職によるサービスが必要としない方もいる」「あえて（要介護）認定を受けなくてもいい」と発言。申請者が「窓口」に来た段階で振り分けを行い、総合事業であれば介護認定の代わりに簡易な「基本チェックリスト」で状態を確認しただけで利用させていく考えを示しました。

認定を経ないため、呼び方も「要支援者でなくなる可能性がある」と述べ、「要支援者減らし」の狙いをあけすけに語りました。

## 介護版「水際作戦」の流れ



	要支援1,2	要介護1~5	合計
訪問介護	約45万人	約95万人	約139万人
通所介護	約45万人	約126万人	約171万人

厚労省の介護給付費実態調査2013年11月分

基本チェックリストは、介護予防事業の対象者を把握するための25項目の簡易な質問項目。訪問調査員が74項目の調査を行い、医師が意見書を書く要介護認定とは別物であり、要介護度の判定はできません。基本チェックリストだけで振り分けを進めれば、本来「要介護」に該当するはずの人まで認定から締め出され、要支援者と要介護者が減っていくことは確実です。

厚労省老健局振興課は「結果としてはそうなる」と認め、認定を受けるかどうかは「本人の希望を尊重することを法令に明記する」と説明しています。

### 解説 介護版「水際作戦」 認定受ける権利の侵害

介護認定制度は、保険料を支払い、要介護認定を経て、1割の自己負担で介護保険サービスを使う権利（保険給付の受給権）が保障される仕組みです。要介護認定を受けることは保険料を払っている人の権利です。

市町村の窓口などで「要介護認定を受けるか、認定を受けずに市町村による総合事業サービスを使うか」という振り分けを行うことは、この根本原理を破壊するものです。

厚労省は、これによって要介護認定を受けられない人が「増えていく」と認めています。「本人の希望を尊重する」といいますが、一方では「窓口」で「総合事業のサービス利用を促していく」（朝川知昭老健局振興課長）と公言しています。事実上、認定申請権を侵害して受給権者を減らし、介護保険給付を削減する道具として働くことは明らかです。

生活保護では窓口で申請させずに締め出す「水際作戦」が問題になってきました。今回は、介護保険サービス利用申請者を窓口で安上がりの「総合事業」に誘導し、要介護認定から締め出す新手法の「水際作戦」です。

総合事業に移される訪問・通所介護は介護保険の在宅サービスの中心であり、310万人が使っています（表）。その利用を望む人を認定から締め出して総合事業に振り分けていけば、本来なら要介護

## 政権党のおごり示す 施政方針演説 志位委員長が会見

日本共産党の志位和夫委員長は24日、国会内で記者会見し、安倍晋三首相の施政方針演説の感想について問われ、「国民の批判の声に真摯（しんし）に耳を傾ける姿勢がまったく見えない。政権党のおごりが示された演説だと思いました」と語りました。

このなかで志位氏は、首相が演説でふれた消費税増税や原発再稼働、沖縄新基地建設、集団的自衛権、憲法改定をあげ、「美辞麗句のオブラートに包んで、国民にとって大変な毒が盛られている」と指摘しました。

首相が沖縄の「万国津梁（しんりょう）の鐘」の銘文を引用したことにも言及し、「これは琉球王朝が、アジア諸国との交易で豊かになるとともに、軍事でことをかまえない平和な国をつくる」という平和思想を盛ったものです。沖縄に新基地建設を語り押ししながら、『万国津梁の鐘』を引用するのは厚顔無恥だと思えます」と厳しく批判しました。

志位氏はまた、首相が「責任野党」とは政策協議をおこなうとのべたことについて見解を問われ、「自分たちに協力する野党と、真正面から対決する野党に色分けして、『政権批判の声には耳を貸さない』というものです。反対する党の声を聞かないということは、反対する国民の声を聞かないということです。民主主義否定の暴論です」と語りました。

志位氏は「安倍政権の暴走と正面から『対決』し、あらゆる問題で国民の立場にたった『対案』を示し、国民『共同』で政治を動かす」と対決・対案・共同を貫いて大いに奮闘したいと決意しています」と表明しました。

2014年1月25日（土）

2014, 1, 28 NO, 642

# 日本共産党

## 磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp  
川西町結崎 862-7 0745-43-2415  
吉田 容工 Eメール katunori\_yosida@ybb.ne.jp  
田原本町大木 113-5 090-5257-4446  
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp  
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570  
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp  
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661

新しい視点 展望しめす

# しんぶん 赤旗

日刊紙 月3,400円  
日曜版 月800円

## 町長と懇談

駅係員の無人化問題で20日、共産党の今井光子県議、太田敦県議の私の3人で志野町長と1時間余り懇談しました。

町長は今まで奥野衆議院議員や堀井参議院議員を通じて陳情してきたと報告。今井県議は「奈良県で『駅無人化を進める公共事業者等に対し、すべての利用者がより円滑に利用できる十分な人的対応を行うよう法律を早急に整備するなど駅無人化問題への対応を強く求める』という意見書が全会一致で採択された。このような意見書は奈良県だけで、今後参議院議員の辰巳孝太郎議員が運輸委員会に所属しているので、連携して国会で取り上げてもらう」。太田議

員は「12月議会で無人化問題を取り上げ知事からも『誠意をもって近鉄にも対応してもらおう』という答弁を引き出した」と報告がされました。

私は「無人化になって、乗客も1万円札しか持ち合わせていなかった場合やガードマンがトイレを使いたいのが駅係員がいないのでどうしたらいいのか」などチラシを配布している間にも数件の方が困っている状態に遭遇した事を報告。

町長は「今後、警察へのパトロール要請や防犯カメラの設置など治安対策に力を入れたい」と語って居られました。

三宅町  
池田年夫



## 新春の集いで臨時保育

去る二五日(土) 橿原文化会館で恒例の「新春のつどい」が開かれました。

ロビーには早くから沢山の方が開場を待ち、100人の参加者にふくまれました。オープニングは中西史子さんのモンゴル琴の演奏、4月の中間地方選と来春のいつせい地方選の十人の候補者の決意表明、そして穀田恵二衆院議員の講演という流れでしたが、残念ながら私は別室で臨時保育をしていたので参加することは出来ませんでした。

保育室には三歳児が二人と七歳児が二人の四人を預かりましたが、玩具で遊び、みかんやバナナ

を食べ、機嫌良く遊んでくれました。

私にとっては保育現場を離れて20年振りの保育だったので懐かしさと新鮮な気持ちが入り混じったひとときでした。

初めは一人遊びの子どもたちが序々に他の子の遊ぶ様子を見つめたり、真似したり少しかかわる様子が面白く感じました。また、三歳児は慣れてくると私の膝にそっと身体を寄せて甘えてきたりします。こんな可愛い子ども達の為に、今の世の中の矛盾を正し、平和な住みやすい社会を築いてやらなければと・幼い綺麗な瞳を見ながら思いました。

田原本議会  
議員  
森 良子



## シーハイル!

早い物で一月も最終週ですね。この調子では、二月も二十八日までしか有りませんので、あつという間に：と、言う感じでしょうから、皆さんは大丈夫でしょうか、スケジュールをきちんと管理しときませんか、あれよあれよと過ぎて行つて、気が付けばもうこんな時期：と、なんとも限りません。

この時期、スキーシーズン真っ只中ですので、スキーを趣味にしている私にとっては、天候等、雪国の様子が気になる時期になっていきます。主に訪れる場所は、北海道のニセコ町から蘭越町にかけての後志地方のスキー場とその周辺。上越地方の妙高山から北信濃の黒

姫山周辺。それから志賀高原一帯です。

スキーに費やす時間全体の八割くらいは、スキー場で練習をして、後の二割は山に分け入って、シー(滑走面に貼りつける登行具)を付けて自分の足で登って降りて来ると言うパターンがここ数年は続いています。

山に入れるようになると、より自然相手の醍醐味が味わえてスキーの世界が一層開けるんですが、三時間程登っても降りるのは十分程ですので、リフトが如何に有りがたいかを痛感させられます。何事も先人の時代の苦労が忍ばれます。

川西町議会  
議員  
芝 和也



## オスプレイが飛んでくる

先日、沖縄名護市長選挙で、新基地を作らせないを訴えた稲嶺進氏が当選されました。自民党の五百億円基金提案に対し、「カネで心は売り渡せない」結果です。

今沖縄にある米軍基地は、戦後アメリカがブルドーザーで占拠したものです。ところが辺野古に新基地をつくと今度は、沖縄が認めて基地を作ることに。また、新基地は一五三呎、高さ一〇呎。オスプレイを一〇〇機配置できる耐用年数一〇〇年以上の最新鋭基地です。選挙結果は沖縄の方々の気持ちです。

今、五條市に自衛隊陸軍ヘリポートを設置する話が持ち上がっています。

自衛隊がオスプレイを購入する話も出ています。

そうなると、五條市から京都の祝園へ移動する時、本町の上空をオスプレイが通過する可能性が出てきます。他人ごとではありません。

本町情報公開室に、近畿中部防衛局広報誌が置いてありました。防衛技術の最先端として将来戦術、赤外線センサ技術、ロボット技術の説明とともに、「将来の戦闘様相イメージ図」が掲載されています。総力戦の模様です。自衛隊は戦争する組織のようです。戦争からは安息な日常を期待できません。

田原本議会  
議員  
吉田容工

